

16:13 受

様式0-1(1/2) 1/10

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第20255報)

2019年9月21日 15時45分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦
 連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項口)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要) プラント関連パラメータ、タンクエリアパトロール結果等について、下記の通りお知らせいたします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プラント関連パラメータ [9月21日11時00分現在] ・サブドレン等核種分析結果 [採取日 4月19日、5月17日、6月21日、9月20日] ・集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果 [採取日 9月20日] ・福島第一原子力発電所構内排水路分析結果 [採取日 9月20日] ・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 護岸地下水 [採取日 9月16日、17日、18日、20日] ・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 海水 [採取日 9月20日] ・発電所敷地内におけるモニタリング結果について、前回のお知らせから有意な変動はありません。 ・タンクエリアパトロール及び汚染水タンク水位計による常時監視において、漏えい等の異常はありません。 ・建屋滞留水の移送状況について、パトロール及び警報監視において、漏えい等の異常は確認されません。 <p>サブドレン他水処理施設一時貯水タンクDの当社及び第三者機関による分析結果については、共に運用目標値を満足していたことから、9月22日に排水を実施します。 排水開始・終了の実績については、別途お知らせします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福島第一原子力発電所 サブドレン・地下水ドレン浄化水の分析結果 [採取日 9月17日] <p>【公表区分：その他】</p> <p>※添付の有・無</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

福島第一原子力発電所 プラント関連パラメータ

2019年9月21日 11:00現在

(重要事項) 台計測器については、地震やその他の異常送風の影響を受けて、通常の使用値を算出せず、誤った値を示しているものがあり、正しく測定されていない可能性のある計測器も存在している。プラントの状態を把握するために、このような計測器の不確かさを考慮し、必要に応じて計測器から得られる情報を活用して変化の傾向にも着目して総合的に判断している。

	1号機	2号機	3号機	4号機
原子炉注水状況	給水系: 1.4 m ³ /h CS系: 1.4 m ³ /h (9/21 11:00 現在)	給水系: 1.3 m ³ /h CS系: 1.5 m ³ /h (9/21 11:00 現在)	給水系: 1.5 m ³ /h CS系: 1.4 m ³ /h (9/21 11:00 現在)	
原子炉圧力容器 底部温度	VESSEL BOTTOM HEAD (TE-263-69L1): 27.6 °C 原子炉 SKIRT JOINT 上部 (TE-263-69H1): 27.4 °C VESSEL DOWN COMMER (TE-263-69G2): 27.4 °C (9/21 11:00 現在)	VESSEL WALL ABOVE BOTTOM HEAD (TE-2-3-69H3): 32.9 °C RPV温度 (TE-2-3-69R): 31.9 °C (9/21 11:00 現在)	スカートジャンクション上部温度 (TE-2-3-69F1): 31.3 °C RPV底部ヘッド上部温度 (TE-2-3-69H1): 30.5 °C (9/21 11:00 現在)	
原子炉格納容器 内温度	HVH-12A RETURN AIR (TE-1625A): 27.7 °C HVH-12A SUPPLY AIR (TE-1625F): 27.5 °C (9/21 11:00 現在)	RETURN AIR DRYWELL COOLER (TE-16-114B): 33.9 °C SUPPLY AIR D/W COOLER HVH2-16B (TE-16-114G#1): 32.9 °C (9/21 11:00 現在)	格納容器空調機戻り空気温度 (TE-16-114A): 32.0 °C 格納容器空調機供給空気温度 (TE-16-114F#1): 30.0 °C (9/21 11:00 現在)	
原子炉格納容器 圧力	0.64 kPa g (9/21 11:00 現在)	0.86 kPa g (9/21 11:00 現在)	0.40 kPa g (9/21 11:00 現在)	
窒素封入流量 ※3	RPV (RVH-A): 15.45 Nm ³ /h (RVH-B): - Nm ³ /h (JP-A): 14.04 Nm ³ /h (JP-B): - Nm ³ /h PCV: - Nm ³ /h (9/21 11:00 現在) ※4	RPV: 13.57 Nm ³ /h PCV: - Nm ³ /h (9/21 11:00 現在) ※4	RPV: 17.08 Nm ³ /h PCV: - Nm ³ /h (9/21 11:00 現在) ※4	
原子炉格納容器 ガス管理システム 排気流量	21.2 m ³ /h (9/21 11:00 現在)	16.21 Nm ³ /h (9/21 11:00 現在)	17.78 Nm ³ /h (9/21 11:00 現在)	
原子炉格納容器 水素濃度、※1	A系: 0.00 vol% B系: 0.00 vol% (9/21 11:00 現在)	A系: 0.03 vol% B系: 0.03 vol% (9/21 11:00 現在)	A系: 0.07 vol% B系: 0.06 vol% (9/21 11:00 現在)	
原子炉格納容器 放射能濃度 (Xe135) ※2	A系: 指示値 8.50E-04 Ba/cm ³ 検出限界値 4.20E-04 B系: 指示値 1.24E-03 Ba/cm ³ 検出限界値 3.50E-04 (9/21 11:00 現在)	A系: 指示値 ND Ba/cm ³ 検出限界値 1.5E-01 B系: 指示値 ND Ba/cm ³ 検出限界値 1.4E-01 (9/21 11:00 現在)	A系: 指示値 ND Ba/cm ³ 検出限界値 2.2E-01 B系: 指示値 ND Ba/cm ³ 検出限界値 2.2E-01 (9/21 11:00 現在)	
使用済燃料プール 水温度	32.9 °C (9/21 11:00 現在)	31.1 °C (9/21 11:00 現在)	29.9 °C (9/21 11:00 現在)	※5
FPC 燃料プールの 水位	3.96 m (9/21 11:00 現在)	4.58 m (9/21 11:00 現在)	2.89 m (9/21 11:00 現在)	67.1 X100mm (9/21 11:00 現在)

(計測器に関する情報)
※1: 指示値がマイナスの場合は0.00 vol%と記載する。(水素濃度が検出できない場合は、計測器によりマイナス表示される場合があるため)
※2: 原子炉格納容器ガス管理システムの水素濃度を記載する。
※3: 指示値が検出限界値未満の場合はNDと記載する。原子炉格納容器ガス管理システムの放射能濃度 (Xe135) を記載する。
※4: 窒素封入停止中
※5: 4号機使用済燃料プール冷却系一次系ポンプ停止中

2/10

サブドレン等核種分析結果

(データ集約: 9/21)

採取場所	福島第一 2号機サブドレン	福島第一 1号機サブドレン	福島第一 2号機サブドレン	福島第一 3号機サブドレン	福島第一 2号機サブドレン	福島第一 4号機サブドレン
試料採取日	2019年4月19日	2019年4月19日	2019年5月17日	2019年5月17日	2019年6月21日	2019年6月21日
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)					
I-131 (約8日)	ND(8.5)	ND(6.4)	ND(7.4)	ND(5.3)	ND(6.7)	ND(4.9)
Cs-134 (約2年)	18	9.9	24	ND(4.8)	13	ND(4.7)
Cs-137 (約30年)	410	130	370	ND(5.2)	200	ND(4.9)
H-3 (約12年)	410	1,300	250	140	76	69
全α	ND(2.2)	ND(2.2)	ND(2.3)	ND(2.5)	ND(1.7)	ND(1.9)
全β	1,300	1,600	1,200	11	470	3.9
Sr-89 (約51日)	ND(770)	ND(900)	ND(480)	ND(0.081)	ND(180)	ND(0.11)
Sr-90 (約29年)	540	820	460	0.11	150	0.27

※ NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

※ I-131, Cs-134, Cs-137については、2019年4月20日、5月18日、6月22日公表。

(評価)

H-3, 全β, Sr-90が検出されており、今回の事故による影響と考えられる。

サブドレン等核種分析結果

(データ集約: 9/21)

採取場所	福島第一 1号機 サブドレン	福島第一 2号機 サブドレン	福島第一 3号機 サブドレン	福島第一 4号機 サブドレン	福島第一 5号機 サブドレン	福島第一 6号機 サブドレン	福島第一 構内深井戸
試料採取日時刻	2019年9月20日 7時08分	2019年9月20日 7時14分	2019年9月20日 7時31分	2019年9月20日 7時38分	2019年9月20日 7時41分	2019年9月20日 8時00分	2019年9月20日 9時52分
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)						
I-131 (約8日)	ND(6.8)	ND(5.5)	ND(4.3)	ND(3.7)	ND(4.2)	ND(4.2)	ND(3.0)
Cs-134 (約2年)	7.0	ND(6.7)	ND(4.1)	ND(6.0)	ND(4.4)	ND(3.6)	ND(3.0)
Cs-137 (約30年)	190	120	ND(5.9)	ND(3.8)	ND(4.4)	ND(3.4)	ND(3.5)

※ NDは検出限界値未満を表し、() 内に検出限界値を示す。

2019年9月21日

集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果

I-131 (Bq/L)

Table with columns for measurement location (測定場所) and dates from 9/1 to 9/20. Rows 1-9 show data for I-131, with values like ND(4.8), ND(4.6), etc.

Cs-134 (Bq/L)

Table with columns for measurement location (測定場所) and dates from 9/1 to 9/20. Rows 1-9 show data for Cs-134, with values like ND(3.4), ND(3.6), etc.

Cs-137 (Bq/L)

Table with columns for measurement location (測定場所) and dates from 9/1 to 9/20. Rows 1-9 show data for Cs-137, with values like ND(4.9), ND(5.3), etc.

- <測定箇所>
① 4号T/B建設南東
② プロセス主建屋北東
③ プロセス主建屋南東
④ プロセス主建屋南西
⑤ 焼固体廃棄物減容処理建屋南
⑥ サイトン力建屋南西
⑦ 焼却工作建屋 西側
⑧ 焼固体廃棄物減容処理建屋北
⑨ サイトン力建屋南東

※「-」はサンプリング 測定を実施していないことを示す。
※⑥は④が採取不可となったため、地下水流の上流側として選定し、週1回程度の頻度で測定(2011/4/29~)
※⑧は地下水流の下流側であることから、追加で測定(2011/5/26~)
※⑨を追加で測定(2011/5/30~)
※⑩を追加で測定(2011/8/2~)
※印は検出限界未満を表し、() 内に検出限界値を示す。

5/10

2019年9月21日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所構内排水路分析結果

単位: Bq/L

A排水路		物揚場排水路	
採取日	9月20日	9月20日	
採取時刻	6:40	6:45	
降雨量(mm/日)	0	0	
流量(m ³ /秒)	解析中	解析中	
Cs-134(約2年)	ND(0.82)	ND(0.38)	
Cs-137(約30年)	11	1.8	
全β	13	4.1	
H-3(約12年)	-	-	

単位: Bq/L

K排水路		BC排水路	
採取日	9月20日	9月20日	
採取時刻	6:00	6:00	
降雨量(mm/日)	0	0	
流量(m ³ /秒)	解析中	解析中	
Cs-134(約2年)	0.73	ND(0.59)	
Cs-137(約30年)	14	ND(0.81)	
全β	21	ND(3.7)	
H-3(約12年)	-	-	

* 測定対象外の項目は「-」と記す。

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

6/10

2019年9月21日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一発電所推進カンパニー

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(1/3)護岸地下水

採取日	単位: Bq/L (塩素除く)																
	地下水観測孔 No.0-1	地下水観測孔 No.0-1-2	地下水観測孔 No.0-2	地下水観測孔 No.0-3-1	地下水観測孔 No.0-3-2	地下水観測孔 No.0-4	地下水観測孔 No.1	地下水観測孔 No.1-6	地下水観測孔 No.1-8	地下水観測孔 No.1-9(注)	地下水観測孔 No.1-11	地下水観測孔 No.1-12	地下水観測孔 No.1-14	地下水観測孔 No.1-16	地下水観測孔 No.1-17		
採取時刻	8:37	8:27	7:21	8:04	8:13	7:35	7:31	7:58	6:54	8:28	7:06	7:37	6:58	7:48	7:22		
塩素(単位: ppm)	ND(1.9)	ND(0.28)	ND(0.34)	ND(0.42)	ND(0.30)	ND(0.30)	ND(0.37)	1,500	100	—	ND(0.46)	19	ND(0.54)	1.7	ND(0.44)		
Cs-134(約2年)	31	ND(0.37)	ND(0.47)	ND(0.51)	ND(0.44)	ND(0.42)	0.85	22,000	1,400	—	0.70	310	1.1	27	ND(0.60)		
Cs-137(約30年)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	25	ND	—	ND	ND	ND	ND	ND		
その他																	
全β	160	ND(13)	ND(13)	ND(13)	78	ND(13)	33,000	160,000	9,700	48	ND(12)	1,300	37,000	26,000	110,000		
H-3(約12年)	9,100	10,000	220	ND(120)	28,000	12,000	39,000	1,600	4,300	610	1,100	29,000	4,900	500	28,000		
Sr-90(約29年)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		

採取日	単位: Bq/L (塩素除く)																
	12号機 ウェルポイント 汲み上げ水	地下水観測孔 No.2	地下水観測孔 No.2-2	地下水観測孔 No.2-3	地下水観測孔 No.2-5(注)	地下水観測孔 No.2-6	地下水観測孔 No.2-7	地下水観測孔 No.2-8	2,3号機 改修ウェル 汲み上げ水	地下水観測孔 No.3	地下水観測孔 No.3-2	地下水観測孔 No.3-3	地下水観測孔 No.3-4	地下水観測孔 No.3-5(注)	3,4号機 改修ウェル 汲み上げ水		
採取時刻	7:11	—	—	—	—	7:59	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
塩素(単位: ppm)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
Cs-134(約2年)	ND(0.62)	—	—	—	—	ND(0.39)	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
Cs-137(約30年)	0.94	—	—	—	—	3.5	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
その他	ND	—	—	—	—	ND	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
全β	150,000	—	—	—	—	230	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
H-3(約12年)	11,000	—	—	—	—	750	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
Sr-90(約29年)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		

* 太枠内が今回公表データ。他は9月17日、18日、19日にお知らせ済み。
 * NDは検出限界値未満を表し、「その他γ」を除き()内に検出限界値を示す。
 * 測定対象外の項目は「—」と記す。また、「その他γ」は検出されたときに記す。
 (注) No.1-9、2-5、3-5は、採水器による採取であるため、γ測定は実施せず。全βは参考値としてろ過後に測定。

7/10

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(2/3)護岸地下水

		単位: Bq/L (塩素除く)																
		地下水観測孔 No.0-1	地下水観測孔 No.0-1-2	地下水観測孔 No.0-2	地下水観測孔 No.0-3-1	地下水観測孔 No.0-3-2	地下水観測孔 No.0-4	地下水観測孔 No.1	地下水観測孔 No.1-6	地下水観測孔 No.1-8	地下水観測孔 No.1-9(注)	地下水観測孔 No.1-11	地下水観測孔 No.1-12	地下水観測孔 No.1-14	地下水観測孔 No.1-16	地下水観測孔 No.1-17		
採取日	採取時刻	9月20日															9月20日	
塩素(単位: ppm)											7:14							
Cs-134(約2年)											60							
Cs-137(約30年)																		
Co-60(約5年)																		
その他																		
γ																		
全β																		
H-3(約12年)																		
Sr-90(約29年)																		
採取日	採取時刻	9月20日															9月20日	
塩素(単位: ppm)																		
Cs-134(約2年)																		
Cs-137(約30年)																		
Co-60(約5年)																		
その他																		
γ																		
全β																		
H-3(約12年)																		
Sr-90(約29年)																		

		単位: Bq/L (塩素除く)																
		地下水観測孔 No.2	地下水観測孔 No.2-1	地下水観測孔 No.2-2	地下水観測孔 No.2-3	地下水観測孔 No.2-5(注)	地下水観測孔 No.2-6	地下水観測孔 No.2-7	地下水観測孔 No.2-8	地下水観測孔 No.3	地下水観測孔 No.3-2	地下水観測孔 No.3-3	地下水観測孔 No.3-4	地下水観測孔 No.3-5(注)	3,4号機 改修ウエル 汲み上げ水			
採取日	採取時刻	9月20日															9月20日	
塩素(単位: ppm)																		
Cs-134(約2年)																		
Cs-137(約30年)																		
Co-60(約5年)																		
その他																		
γ																		
全β																		
H-3(約12年)																		
Sr-90(約29年)																		

* NDは検出限界値未満を表し、「その他γ」を除き()内に検出限界値を示す。
 * 測定対象外の項目は「-」と記す。また、「その他γ」は検出されたとときに記す。
 (注) No.1-9, 2-5, 3-5は、採水器による採取であるため、γ測定は実施せず。全βは参考値としてろ過後に測定。

8/10

9/10

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(3/3)海水

単位: Bq/L

採取日	採取時刻	福島第一 5,6号機 放水口北側 (T-1)	福島第一 6号機 取水口前	福島第一 物揚場前	福島第一 1~4号機 取水口内北側 (東防波堤北側)	福島第一 1~4号機 取水口内南側 (遮水壁前)	福島第一 南放水口 付近 (T-2)(注)	福島第一 港湾口	福島第一 港湾内 東側	※ 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
		9月20日	9月20日	9月20日	9月20日	9月20日	9月20日	9月20日	9月20日		
	8:10	ND(0.69)	8:00	6:35	6:55	7:00	7:40	6:38	6:36		
Cs-134 (約2年)		ND(0.38)	ND(0.38)	ND(0.50)	ND(0.58)	ND(0.62)	ND(0.56)	ND(0.48)	ND(0.32)	60	10
Cs-137 (約30年)		ND(0.82)	0.54	ND(0.39)	2.5	8.9	ND(0.69)	ND(0.64)	0.53	90	10
全β		-	ND(15)	ND(15)	ND(15)	ND(15)	10	13	ND(13)		
H-3 (約12年)		-	-	-	-	-	分析中	-	-	60,000	10,000
Sr-90 (約29年)		-	-	-	-	-	-	-	-	30	10

単位: Bq/L

採取日	採取時刻	福島第一 港湾内 西側	福島第一 港湾内 北側	福島第一 港湾内 南側	福島第一 港湾中央	福島第一 北防波堤 北側 (T-0-1)	福島第一 港湾口 北東側 (T-0-1A)	福島第一 港湾口 東側 (T-0-2)	福島第一 港湾口 南東側 (T-0-3A)	福島第一 南防波堤 南側 (T-0-3)	※ 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
		9月20日	9月20日	9月20日	9月20日	9月20日	9月20日	9月20日	9月20日	9月20日		
	6:32	ND(0.35)	6:30	6:40	6:34							
Cs-134 (約2年)		ND(0.35)	ND(0.34)	ND(0.31)	ND(0.39)						60	10
Cs-137 (約30年)		0.43	0.45	ND(0.37)	ND(0.42)						90	10
全β		ND(13)	ND(13)	ND(13)	ND(12)						60,000	10,000
H-3 (約12年)		-	-	-	-						30	10
Sr-90 (約29年)		-	-	-	-							

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

* 測定対象外の項目は「-」と記す。

* 物揚場前は、シルトフェンス排水の翌朝採取した「南放水口付近海水」については、トリチウムの分析も行っている(2014年10月19日以降)。

(注) 地下水バイパス排水の翌朝採取した「南放水口付近海水」については、トリチウムの分析も行っている(2014年10月19日以降)。

* 東京電力株式会社福島第一原子力発電所排水の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度

(別表第一第六欄: 周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])

10/10

2019年9月21日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所 サブドレン・地下水ドレン浄化水の分析結果

単位: Bq/L

運用目録	告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン	一時貯水タンクD (サンプルタンクD)	
			東京電力	第三者機関
採取日	2019年9月17日	2019年9月17日		
採取時刻	6:27	6:27		
貯水量 [m ³]	800	800		
セシウム134	ND(0.70)	ND(0.53)		
セシウム137	ND(0.75)	ND(0.71)		
その他 ガンマ核種	検出なし	検出なし		
全ベータ	ND(2.2)	ND(0.37)		
トリチウム	940	1,000		
	1,500	60,000		10,000

* 第三者機関: 東北緑化環境保全株式会社

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

(注) 運用目録の全ベータについては、10日に1回程度の分析では、検出限界値を1 Bq/Lに下げて実施。

※1 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度
(別表第1第六欄: 周辺監視区域外の水中の濃度限度 [本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])

※2 セシウム134, セシウム137の検出限界値「1 Bq/L未満」を確認する測定にて検出されないこと(天然核種を除く)。

16=13 受

様式 0-1 (1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第20256報)

2019年 9月 21日 15時 45分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー
福島第一原子力発電所
原子力防災管理者 磯貝 智彦
連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	(対応日時, 対応の概要) 第20250報でお知らせしたとおり、サブドレン他水処理施設一時貯水タンクCに貯水していた水について、本日以下のとおり排水を実施しました。 ・排水開始 : 10時15分 ・排水終了 : 14時46分 ・排水量 : 670m ³ 排水状況については、漏えい等の異常がないことを確認しております。 【公表区分: E】
その他の事項の対応(注3)	なし

※添付の有・無

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

- (注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。
- (注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。
- (注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。